

# Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルリアルスポット相場は、19日のブラジル中銀による異例の声明を受けた利上げ観測後退を背景にリアルが急落。昨年9月29日以来となる4.12台後半まで一時リアル安が進行した。Tombini総裁は、国際通貨基金(IMF)が今年と来年の同国成長率見通しをそれぞれ3.5%減、0%に引き下げたことに言及し、この事実は「重大」であり政策判断の考慮に入れるべきとの声明を急遽公表(会合直前にこのような声明を出すことは極めて異例な事態)。中銀は深刻なリセッションにも関わらず、インフレの高まりを抑制するために利上げが必要とのメッセージを従来から明確にしてきたが、商品価格の急落や中国経済の減速、内政の機能不全を受けてリセッションが2017年まで続くとの懸念が足許で強まっており、これ以上の利上げに疑問を呈する声も聞こえていた。一部では、「追加利上げはルセフ政権が目指す経済再生計画の妨げになる可能性があるため、中銀に対する政治的圧力が高まっている」との報道も見られる。

昨日開催されたCOPOMでは、大方の市場予想と異なり、政策金利は現行の14.25%で据え置かれた。据え置きは全会一致ではなく、8人の委員のうち2人が50bpsの利上げを主張した。中銀は本決定の理由として、「国内及び国外における不確実性の高まり」を挙げている。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	1月19日	1月20日	前日比	12月18日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	4,0641	4,0976	+0,0335	3,9831	+0,1145
	対円	JPY	28,95	28,54	-0,41	30,42	-1,88
	対ユーロ	BRL	4,4400	4,4639	+0,0239	4,3281	+0,1358
円	対ドル	JPY	117,64	116,94	-0,7000	121,16	-4,2200
	対ユーロ	JPY	128,31	127,35	-0,96	131,67	-4,32
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	38.057	37.645	-412	43.911	-6.266
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	494,6	497,3	+2,7	489,0	+8,3
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	16,51	16,61	+0,10	16,29	+0,32
DI Future Apr17 (金利先物)		%	15,71	15,45	-0,26	16,06	-0,61
3 Months US Dollar Libor		%	0,624	0,624	+0,000	0,586	+0,038
CRB Index (国際商品指数)		Index	159,5	156,3	-3,2	172,2	-15,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

